

ゆとり

第62号

発行日:2024年4月19日
発行:広報委員会 院外広報担当

TOPICS

- TOPICS 1 2024年度 非常勤医師変更のお知らせ
- TOPICS 2 医療機関の役割分担について
- TOPICS 3 整形外科の診療案内
- TOPICS 4 産婦人科からのご案内
- TOPICS 5 院内売店「電子マネー等」対応のご案内



TOPICS 1 2024年度 非常勤医師変更のお知らせ

●内科

やまだ あきふみ
【火曜】 稲葉 慎太郎 → **山田 瑛文**

いまにし ゆうき
【金曜】 田淵 晴名 → **今西 雄貴**

●呼吸器内科

にし よしひろ
【火曜】 角田 哲人 → **西 由紘**

●耳鼻咽喉科

もりた しょう
【月曜】 久保 佑介 → **森田 翔**

さいごう かなこ
【木曜】 川角 佑 → **西郷 佳奈子**

●整形外科

やまかわ ななこ
【月曜】 寺村 晋 → **山川 奈々子**

のぐち ゆうじ
【金曜】 千葉大学医学部(交) → **野口 裕司**

すずき のりたか
【土曜】 大川 秀平 → **鈴木 徳孝**

●眼科

くろだ こうへい
【金曜】 鈴木 隆太郎 → **黒田 浩平**



◎受診の際の注意事項

表記されている診療日はあくまでも通常時の体制です。救急患者様や入院患者様の急変時における対応の際には急遽、休診となることもあります。

診療をご希望の方は、ご面倒でも電話にて各科窓口までお問い合わせくださいようお願い申し上げます。今回ご紹介した医師は令和6年4月時点での担当となり、今後変更となる可能性もございますので、あらかじめご了承ください。



医療機関は、大きく分けて“病院”と“診療所”に分類できます。

診療所は医院やクリニックなどを指します。基本的に外来対応中心（※1）であり、入院医療は行っていない所が多いです。

一方で病院は入院医療を提供しています。病院はさらに高度急性期・急性期・回復期・維持期と治療の段階で役割分担しています。

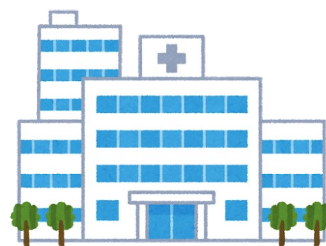
※1 診療所においても入院可能な所もありますが、病床数は19床以下と決まっています。

病院の役割分担について

【高度急性期】 旭中央病院など

急性期の患者様に対して、状態の早期安定化に向けて、特に診療密度の高い医療提供が可能な機能。

- 施設の例：救急救命病棟・集中治療室・新生児集中治療室など



【急性期】 島田総合病院

急性期の患者様に対して、状態の早期安定化に向けて、医療提供可能な機能

【回復期】 イムス佐原リハビリテーション病院

急性期を経過（状態が安定した）患者様へ在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能。

- 施設の例：回復期リハビリテーション病棟や地域包括ケア病棟

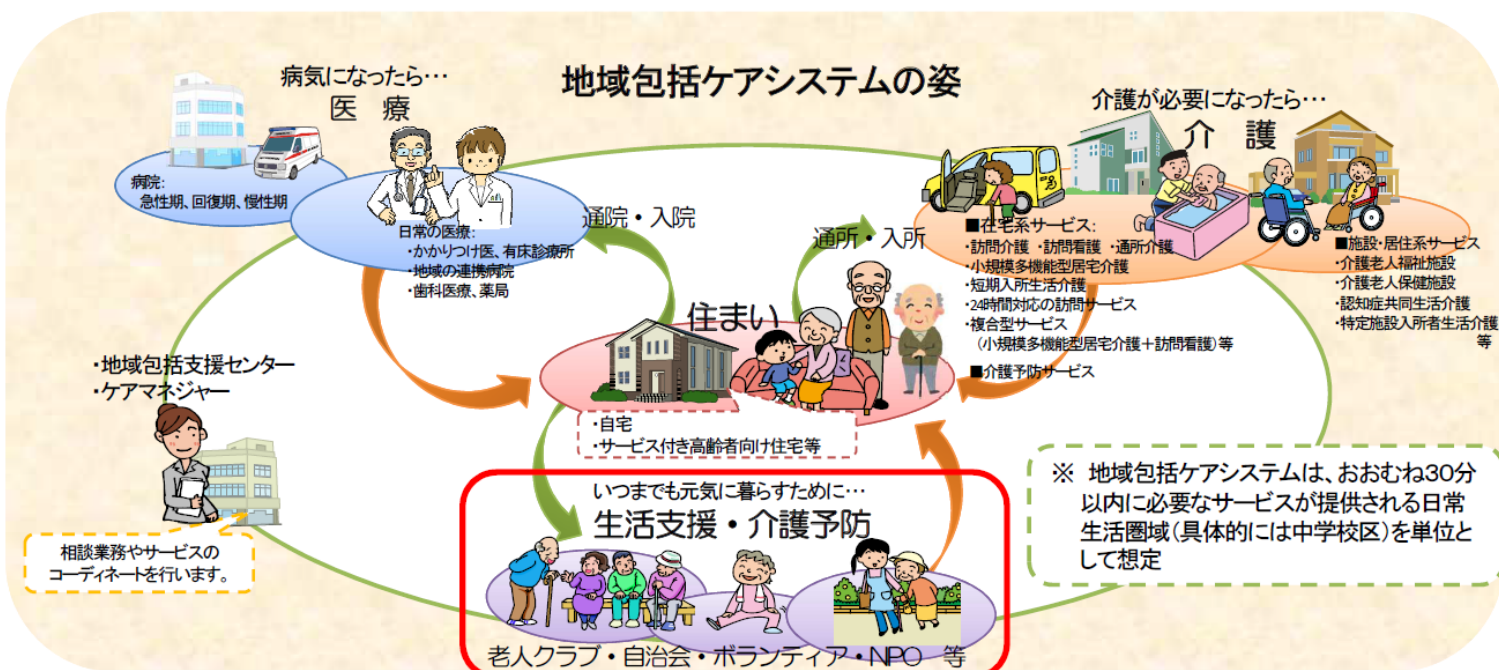


【慢性期】

長期にわたり療養が必要な患者様を入院させる機能。

- 施設の例：療養病棟→医療的治療を必要とする患者様の長期療養を担う。

地域の医療機関のつながり（地域包括ケアシステム）



変形性関節症

主に経年的変化によるものであり、個人差はあるものの、徐々に進行していきます。歩行困難になる前に治療をしていくことが必要です。

■症状：起立時に痛む、階段昇降で痛む、動きが悪くなってきた、腫れている、0脚になってきた

■治療：鎮痛薬、関節内注射（ヒアルロン酸）、運動療法

<手術的治療>

- ・進行期や保存的治療をしても軽快しない場合、手術を行います。
- ・進行軽度の場合：関節鏡を用いて、関節内の滑膜切除（掃除）を行います。
- ・進行期の場合：人工関節置換術（関節の表面を人工に置き換える手術）を行います。

*人工関節置換術

当院ではMIS（最小侵襲手術）を行っています。

筋肉に切開を加えない、または一部のみとすることで、早期回復が見込めます。

また、皮膚切開を小さくすることで疼痛の軽減が見込めます。



術前のレントゲン赤丸部分が関節の隙間無く骨と骨が当たっています。



術後のレントゲン白くはっきり見えるのが「人工関節」です。術後は関節の隙間が来ています。

五十肩（肩関節周囲炎）・腱板断裂

通称、五十肩と言われますが、30歳台や70歳台の方でも生じます。とくに夜間痛が出ます。

通常、3か月～1年くらいで軽快しますが、疼痛や動きの制限が継続する場合は腱板（肩を動かす筋の集合体）断裂を生じている場合もあり、MRI検査をする必要があります。

関節は動きが悪いままの状態が続くと、治りにくくなりますので、注意が必要です。

■治療：関節内注射：ヒアルロン酸

*手術適応：疼痛や動きの制限の継続・腱板断裂

当院では、2024年3月末日をもって分娩の取り扱いを終了いたしました。

これまで、分娩でご利用いただきました皆様、ありがとうございました。
 なお、産婦人科外来、妊婦健診におきましては引き続き行っております。近隣の分娩可能な医療機関と連携をはかり、患者様のご意見をお伺いしたうえでご紹介させていただきます。
 お手数をお掛けしますが、ご不明な点は産婦人科外来までお問い合わせください。



写真は当院で最後のお産となった患者様と当院スタッフです。最後までありがとうございました。

2024年1月4日より売店にてクレジットカード、電子マネー、コード決済が対応となりました。

売店では各種飲物・パン・おにぎり・お菓子・アイス・雑誌他入院時に必要となる生活用品などを多数取りそろえてあります。

<営業時間>

●月～金曜日：午前 8：20～午後 5：15 ●土曜日：午前 8：20～午後 12：00

下記のクレジットカード、電子マネー、コード決済に対応します。

クレジットカード



電子マネー



コード決済



クレジットカード、電子マネー、コード決済でのご購入に関しましては、
 手続きの都合上返品、交換、返金（現金を含む）をお断りさせていただきます。